

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

講演会・例会のご案内

(10月10日～12月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理:臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的血尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥化困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
10/10 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医師生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②症例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①1.0単位・9(15) ②1.0単位・15(73)	吉クリニック 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
10/13 (金) 19:30	P's SQUA RE	沖縄の静脈治療を考える会 (日医師生涯教育講座) ①(仮)深部静脈血栓症の診断と治療について ②下肢静脈瘤の診療における最近の話題-EHITなど合併症対策も含めて	①武内 謙輔(福岡リハビリテーション病院血管外科部長) ②杉山 悟(広島通信病院院長)	①0.5単位・24 ②0.5単位・73	バイエル薬品(株) 森川 慎介 080-1478-2091 参加費 なし
10/14 (土) 16:00	沖縄県医師会館	沖縄県認知症疾患医療センター主催講演会 (日医師生涯教育講座) 高齢者の自動車運転問題を考える	由井 照二(由井法律事務所長弁護士)	2.0単位・6	沖縄県認知症疾患医療センター 琉球大学医学部附属病院 精神科 真栄田 098-895-1765 参加費 なし
11/02 (木) 19:00	沖縄県医師会館	第42回沖縄リウマチ・膠原病懇話会 (日医師生涯教育講座) 医療連携による関節リウマチ、骨粗鬆症の治療	伊藤 聡(新潟県立リウマチセンターリウマチ科副院長)	1.0単位・12(77)	旭化成ファーマ(株) 古謝 亜由子 098-869-9540 参加費 医師・コメディカル500円
11/14 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医師生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②症例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①1.0単位・1(9) ②1.0単位・1(73)	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
11/16 (木) 19:00	コスタピスタ沖縄	沖縄県中北部地区糖尿病・CKD講演会 (日医生涯教育講座) 糖尿病性腎臓病とSGLT2阻害薬	西山 成(香川大学医学部薬理学教授)	1.0単位・73)76)	大正富山医薬品(株) 水井 裕貴 080-2157-2654 参加費 なし
11/22 (水) 19:00	沖縄県医師会館	平成29年度かかりつけ医心の健康対応力向上研修 (日医生涯教育講座) ①成人自閉スペクトラム症におけるうつと自殺リスク -産業精神保健との関連も含めて- ②発達障害のある人の育ちと生活自立を支えること -就労・復職支援・職場での配慮も含めて-	①近藤 毅(琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座教授) ②岡田 俊(名古屋大学医学附属病院親と子どもの心療科准教授)	①1.0単位・68)70) ②1.0単位・4)69)	沖縄県立総合精神保健福祉センター 大城 るみ子 098-888-1443 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い：12月10日～2月9日迄の講演会例会等が決まれば、10月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

日医認定健康スポーツ医再研修会のお知らせ

女性アスリート診療のための講習会

日 時：平成 29 年 10 月 29 日（日） 12：00～15：30

場 所：沖縄県医師会館 3階ホール

単位数：3単位

参加費：3,000円（当日徴集致します）

内 容：①「女性アスリートにみられる疾病と治療」

講師 南生田レディースクリニック 院長 石川雅一 先生

②「女性アスリートへの栄養指導」

講師 日本スポーツ栄養学会 小清水孝子 先生

③「アンチ・ドーピングの基礎知識」

講師 国立スポーツ科学メディカルセンター 薬剤師 上東悦子 先生

申込方法：沖縄県医師会ホームページ「健康スポーツ医」のページ

（http://www.okinawa.med.or.jp/html/sagyo_gakujutu/sportsi/sportsi.html）

より、申込書をダウンロードし、FAXにてお申し込みください。

申込締切：平成 29 年 10 月 14 日（土）

平成 29 年度 産業医研修会案内

平成 29 年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A・ B・ C・ D・ E・ F・ G・ H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に
 実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協
 力のほどお願い致します。

※平成 30 年 4 月 1 日より、産業医研修会実施計画は「沖縄県医師会報」ならびに「沖縄県医師
 会ホームページ」にてお知らせします。

沖縄県医師会事務局 業務 1 課 與儀
 (TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

平成29年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

※単位制の研修につき、時間厳守をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

申込み 研修番号	研修会名	日 時	場 所	カリキュラム (付与単位数)	講師名
終了	基礎研修 (前期のみ) (未認定医対象)	4月20日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室1)	(1) 産業医活動の実際(2単位) 「産業医活動の面白み」 (2) 作業管理(2単位) 「作業管理の考え方とその実例」	(1) 伊志嶺 隆 先生 (2) 清水 隆裕 先生
終了	基礎研修 (前期のみ) (未認定医対象)	5月25日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室1)	(1) 有害業務管理(2単位) 「有害業務管理による健康障 害を防止するために～基礎 から最近のトピックスまで を俯瞰する～」 (2) 健康保持増進(2単位) 「特定健診、特定保健指導、労 災二次健診」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 清水 隆裕 先生
終了	基礎(後期) 生涯(専門)	6月15日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 作業管理(2単位) 「人間工学的視野に立った作 業管理や安全対策を考える」 (2) メンタルヘルス対策(2単位) 「産業医に必要なメンタルヘ ルスの知識と最近の話題」	(1) 伊志嶺 隆 先生 (2) 仁井田りち 先生
終了	基礎(後期) 生涯 (専門・更新)	7月8日(土) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 労働衛生管理体制(総括管理) (2単位) 「健康で快適な職場環境を形 成するための労働衛生管理 体制の構築に向けて」 (2) 労働衛生関係法規と関係通 達の改正(2単位)	(1) 青木 一雄 先生 (2) 加藤 浩司 先生
終了	基礎(実地) 生涯(実地) 【定員60名】	7月27日(木) 開始18:30 終了21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) メンタルヘルス対策(3単位) 「ストレスチェック後の医師 の面接指導」	(1) 山本 和儀 先生
終了	基礎(後期) 生涯(専門)	8月10日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康管理(2単位) 「職場における健康診断の意 義とその活用法」 (2) 労働衛生教育(2単位) 「アルコール対策の実際」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 清水 隆裕 先生
G	基礎(後期) 生涯 (専門・更新)	10月19日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 有害業務管理(2単位) 「職場における化学物質によ る健康障害の防止のために ～化学物質のリスクアセス メント～」 (2) 労働衛生関係法規と関係通 達の改正(2単位)	(1) 青木 一雄 先生 (2) 加藤 浩司 先生
H	基礎(実地) 生涯(実地)	11月18日(土) 開始18:30 終了21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康保持増進(3単位) 「新しい保健指導 動機付け 面接」	(1) 清水 隆裕 先生

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した
場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願いいたします。

※平成30年4月1日より、産業医研修会実施計画は「沖縄県医師会報」ならびに「沖縄県医師会ホームページ(http://www.okinawa.med.or.jp/html/sagyo_gakujutu/sangyoi/sangyoi.html)」にてお知らせします。

参考 沖縄県医師会 産業医研修会年度別開催スケジュール（平成25年～平成29年度）

研修名称		研修内容	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
I 基礎 研修	前期研修 (未認定医14単位以上)	(1) 総論(2単位)		4/17		4/28	
		(2) 健康管理(2単位)		4/17		4/28	
		(3) メンタルヘルス対策(1単位)		6/19		6/16	
		(4) 健康保持増進(1単位)	6/6		4/16		5/25
		(5) 作業環境管理(2単位)		6/19		6/16	
		(6) 作業管理(2単位)	4/19		4/16		4/20
		(7) 有害業務管理(2単位)	6/6		6/18		5/25
		(8) 産業医活動の実際(2単位)	4/19		6/18		4/20
		(9) その他					
I II 基 生 涯 研 修	後期研修 (未認定医26単位以上)	(1) 労働衛生関係法規と関係通達の改正	11/17	10/30	5/21	5/19、10/15	7/8、10/19
		(2) その他	5/16	5/15	7/16		
	更新研修 (認定医1単位以上)						
I II 基 生 涯 研 修	実地研修 (未認定医10単位以上) (認定医1単位以上)	(1) 健康管理			6/20		
		(2) じん肺の胸部エックス線検査					
		(3) メンタルヘルス対策	12/12	11/13	11/12	6/4	7/27
		(4) 健康保持増進	8/10				11/18
		(5) 救急処置				11/17	
		(6) 作業環境管理・作業管理		8/23			
		(7) 職場巡視と討論	8/10				
		(8) その他			7/12		
I II 基 生 涯 研 修	後期研修 (未認定医26単位以上) 専門研修 (認定医1単位以上)	(1) 総論	11/17	5/15		5/19	
		(2) 労働衛生管理体制(総括管理)	5/16		5/21、7/12		7/8
		(3) 健康管理	9/13	7/17	8/20	7/14	8/10
		(4) メンタルヘルス対策	11/17	9/13	10/8	8/25	6/15
		(5) 健康保持増進	9/13	7/17		7/14	
		(6) 作業環境管理	12/6	10/30		10/15	
		(7) 作業管理	11/17		7/16		6/15
		(8) 有害業務管理	12/14		11/26		10/19
		(9) 労働衛生教育	12/14		8/20		8/10
		(10) その他	12/6	9/13		8/25	
		研修会開催回数	9回	8回	10回	8回	8回

【未認定医】

- ・ 新規認定の為に基礎研修（前期研修14単位以上・実地研修10単位以上・後期研修26単位以上）合計で50単位以上の修得が必要です。
- ・ 未認定医は「2年程度」で産業医の認定資格が得られます。

【認定医】

- ・ 認定産業医の更新には、認定証取得後（有効期限内5年間）に生涯研修（更新研修1単位以上、実地研修1単位以上、専門研修1単位以上）20単位以上の修得が必要です。
- ・ 認定医は1年間では単位取得が可能です。

平成29年度 産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健スタッフ等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催いたします。

参加ご希望の方は申込書に記載の上このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

「ホームページ」にも研修会の案内を掲載しておりますので、ご利用下さい。(http://www.sanpo47.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがありますので、ご了承ください。

〒901-0152 沖縄県那覇市宇小禄1831-1

沖縄産業支援センター 2階

独立行政法人 労働者健康安全機構

沖縄産業保健総合支援センター

TEL098-859-6175

FAX098-859-6176

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医研修手帳」をご持参ください。)

【研修場所 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
30	10月5日(木) 18:30~20:30	ストレスチェック・メンタルヘルスに関する Q & A(生涯実地)	あらかじめいただいた質問に対し、グループ討議を行う。また、産業医としてメンタルヘルス対策にどう関わっていくか考えてみたい。	伊志嶺 隆 (産業医学)	303室
31	10月18日 (水) 18:30~20:30	ストレスチェックの面接指導とその後の対応、精神科医療機関との連携の方法と課題 (生涯専門)	ストレスチェック後の面接指導とその後の対応について、事業者、管理職、産業保健スタッフ、心の健康づくりスタッフとの連携及び地域の精神科医療機関との連携について具体的な方法や課題を学んでいただきます。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	303室
32	11月2日(木) 18:30~20:30	治療と職業生活の両立支援 (生涯更新)	2人に1人は罹患すると言われる「がん」ですが、医療の発展に伴い働きながら治療できる時代になってきました。健康経営の視点からも、治療と仕事の両立支援に取り組んでいきましょう。	西里 えり奈 (両立支援促進員)	305室
33	11月10日 (金) 18:30~20:30	産業医あるある?現場で困った!を共有しよう (生涯実地)	各職場には特色があったり、独特の法律に支配されたりしていることがあり、そうとは認識せず産業医を引き受けてしまい、困ったことになったという先生もいるかもしれません。そういった困った事例、特殊な事例を討議形式で共有してみたい。	清水 隆裕 (産業医学)	303室
34	11月17日 (金) 18:30~20:30	作業環境管理と作業環境測定器の使い方(生涯実地)	有害な業務を行う屋内作業場等での測定が義務付けられている作業環境測定の概要を説明し、また「デジタル粉じん計」や「検知管」等の測定機器の説明を行う。	狩俣 栄作 (衛生工学専門員)	303室
35	11月30日 (木)18:30~ 20:30	諸種の指標から見た県内労働者の生活習慣 (生涯専門)	いわゆる健康診断の「有所見率」全国ワースト1の実情を踏まえ、マスコミ等から得られる資料を中心に県内労働者の生活習慣について考える。	伊波 恒雄 (産業医学)	303室
36	12月13日 (水)18:30~ 20:30	過重労働対策と健康管理(生涯専門)	職場の健康管理において、過重労働対策は重要な位置付けとなっている。今回過重労働に関連した健康被害とその対策についてまとめる。	崎間 敦 (産業医学)	303室
37	12月14日 (木)18:30~ 20:30	産業医のための労働衛生法令①(生涯更新)	職場の健康診断とその事後措置について、関係する労働衛生法令を詳しく説明します。	知花 光雄 (労働関係法令)	303室
38	平成30年 1月17日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック事例検討会(2)(生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関し、産業医、精神科医が事例を提示し、対応の良かった点、課題などについて検討し、実践的な問題解決法を学んでいただきます。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	303室
39	1月18日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令②(生涯更新)	産業医を中心とした産業保健スタッフ等による職場巡視、安全衛生委員会の活動等について詳しく説明します。	知花 光雄 (労働関係法令)	303室
40	2月21日(水) 18:30~20:30	職場の両立支援を円滑に進めるために(生涯更新)	仕事と介護、仕事と子育て、病気の治療を継続しながらの職業生活など、職場の両立支援が進められてきている。今回、これらの職場の両立支援についてまとめる。	崎間 敦 (産業医学)	303室

申 込 書

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

FAX 098-859-6176

開催場所	沖縄産業支援センター 3階会議室		
フリガナ(必須)氏名	研修会番号	30, 31, 32, 33 34, 35, 36, 37 38, 39, 40	
所属機関(事業場名)	所属部署		
職種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号	FAX		

※申込みの際に記入いただいた個人情報、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項目	ご希望条件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会 業務1課(與儀)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。

本セミナーでは、快適に働ける職場環境づくりを行なうためのポイントや具体的な進め方等をご説明するほか、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

	日時	時間	プログラム
終了	6 月 12 日（月）	13:30 ～ 15:30	「こうして進める、取り組む医療機関の女性活躍 ～2 本立て」 ➤ ① 介護休業・休暇の制度の基本～その取り方・取らせ方 ➤ ② こうして対処する。マタハラ対応の具体例と実務
終了	7 月 10 日（月）	13:30 ～ 15:30	「宿日直適正化通達（H14.3.19）、労働時間把握新ガイドライン（H29.1.20）について学ぶ ～平成 29 年度労働行政動向の一大ポイント！新ガイドラインをもとにした指導への対応を考える」
終了	8 月 14 日（月）	13:30 ～ 15:30	「派遣先における派遣労働者管理の実務」
終了	9 月 11 日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 29 年度の助成金をまるっと紹介」
5	10 月 16 日（月）	13:30 ～ 15:30	「医療の職場で行う改善の実践」 ～マネジメントシステムの効果的活用事例の紹介と実践手法
6	11 月 13 日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここに注目、認証制度の取得と活用のすべて」（予定）
7	12 月 11 日（月）	13:30 ～ 15:30	「院内内託児所の整備と運用のための基礎知識」（予定）
8	1 月 15 日（月）	13:30 ～ 15:30	「募集・採用・労働条件明示の留意点」

📌 セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

📌 セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6	7	8
施設名								
職氏名								

沖縄県医師会事務局
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 崎原
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 29 年8月4日発行 第 51号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)
〒901-1105, 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★労務管理トピック

改正育児法が平成 29 年 10 月より施行、育児休業期間が延長されます！

医療労務管理アドバイザー(社会保険労務士) 前里 久誌

◆10月1日施行！

今年 10 月 1 日から「改正育児・介護休業法」が施行されますが、今回の改正により、保育園などに入れない場合の育児休業期間が最長 2 歳まで延長可能となりました。

◆「1歳6カ月まで」が「2歳まで」に

現在の育児休業期間は、原則、子が 1 歳になるまでですが、保育園に入れないなどの場合は 1 歳 6 カ月まで延長することができます。

それが今回の改正により、1 歳 6 カ月までの育児休業を取得してもなお、雇用継続のために、子が 1 歳 6 カ月に達した後に休業することが必要と認められる特別の事情があるときは、従業員から申し出ることにより、最長 2 歳に達するまで再延長することが可能となりました。例えば、12 月で 1 歳 6 カ月までの育児が終わってしまうのに保育園に入れないという場合でも、比較的保育園に入りやすい 4 月まで育休を取得できるようになれば、やむを得ず退職するということが防げるようになります。

延長が認められるのは、保育園へ入ることができない場合だけでなく、子の養育を行っている配偶者が病気等により子を養育することが困難になった場合なども対象です。

2 歳までの育児休業の申出は、1 歳 6 カ月到達日の翌日を育児休業開始予定日としなければならないこととされていることから、遅くとも 1 歳 6 カ月到達日の翌日の労務提供開始時刻までに行わなければなりません。

なお、今回の改正に伴い、育児休業給付金の給付期間も 2 歳までとなります。

★Q&A

医療労務管理アドバイザー(社会保険労務士) 善平 克恵

Q: 管理監督者とは？

当院では主任以上は、管理監督者にあたるため、時間外手当が支給されません。労働基準法では、管理監督者以外は時間外手当の対象となると思いますが、就業規則にその旨、記載されていれば時間外手当等の支給の対象にならないのでしょうか。

A. 管理監督者の要件が満たされているかは、実態として判断されます。管理監督者でない場合、業務命令あるいは組織としての強制力が働いて時間外労働を行ったかどうかの問題となります。就業規則より労働基準法が重んじられます。

管理監督者として次の 3 つ要件が示されています。

- ① 重要な職務と権限がある
経営者から人事考課・採用・労働条件の決定などの労務管理や指揮命令にかかる一定の権限を委ねられていること
- ② 出退勤の管理を受けない
出退勤について厳格な規制を受けず、自分の勤務時間について自由裁量を有する地位にあること
- ③ 十分な賃金を受けている
給与面では職務に見合う十分な役付手当などが支払われていること。

この 3 つの要件のすべてが該当しているようであれば、時間外手当や休日手当の対象外として取り扱っても問題ないと考えられます。3 つのうちどれか 1 つでも当てはまらない要件があれば、管理監督者には該当しないと考えられますので、時間外手当や休日手当が必要になります。

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 29 年 8 月 18 日発行 第 52 号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★ 労務管理ピックアップ



医療労務管理アドバイザー
社会保険労務士 名城 志奈

ストレスチェック制度の実施状況 初めての公表

厚生労働省は、7月26日、労働基準監督署に報告のあったストレスチェック制度について、その実施状況を初めて取りまとめ、公表しました。

〔確認〕ストレスチェック制度とは、職場におけるメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的に、常時50人以上の労働者を使用する事業場に対し、平成27年12月から年1回のストレスチェックとその結果に基づく面接指導などの実施を義務付けているものです。ストレスチェック制度の実施が義務付けられている事業場については、実施結果を所轄の労働基準監督署に報告する義務もあり、その報告を取りまとめた実施状況となっています。

<ストレスチェック制度の実施状況の概要[平成29年6月末現在]>

- ・ストレスチェック制度を実施した事業場の割合:82.9%
- ・内ストレスチェックを受けた労働者の割合:78.0%
- ・内医師による面接指導を受けた労働者の割合:0.6%
- ・内事業場が集団分析を実施した割合:78.3%

ストレスチェックは事業場内におけるメンタルヘルス対策の一環です。ストレスチェック実施により職場内のメンタルヘルス対策を総合的に考えていききっかけにし、より働きやすい環境実現につなげていきたいですね。

★Q&A「ストレスチェック制度実施に関する賃金・費用の取扱い」について



医療労務管理アドバイザー
(特定社会保険労務士)金城 由紀子

Q ストレスチェック実施の費用は会社が負担していますが、ストレスチェックの結果、高ストレス者と判断され面接指導を受ける必要がある従業員に、面接指導にかかる費用を負担させても良いのでしょうか。また、ストレスチェックや面接指導に要した時間について、賃金を支払わなければならないのでしょうか。

A ストレスチェックや面接指導に要した費用について、指針では、法で事業者ストレスチェックや面接指導の実施を義務付けている以上、ストレスチェックや面接指導に要する費用は事業者が負担すべきものであることとしています。また、ストレスチェックや面接指導に要した時間分の賃金を支払うべきかについては、当然には事業者の負担すべきものではなく、労使で協議して決めることとしています。労働者の健康の確保は、事業の円滑な運営の不可欠な条件であることを考えると、一般健康診断と同様、賃金を支払うことが望ましいとしています。なお、特定の有害な業務に従事する労働者について行なわれる健康診断(特殊健康診断)は、事業の遂行に絡んで当然実施されなければならないものであり、所定労働時間内に行うのが原則ですから、特殊健康診断の実施に要する時間については、賃金を支払わなければなりません。

※具体的内容については、支援センター相談窓口迄お問い合わせください。

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務環境改善支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報提供

助言

支援

医療勤務環境改善に関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

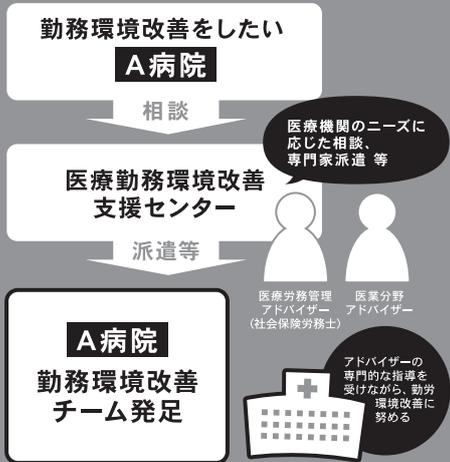
お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時～17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryou-kinmukankyau.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】



PDCAサイクル



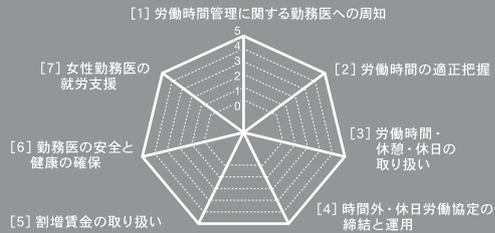
日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する
分析・改善ツール
http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf



勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：平成 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	平成	年 月 日

沖縄県医師会

災害医療研修会のご案内

平成 29 年度災害医療研修プログラム開催のお知らせ

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた態勢の整備として、平成 26 年度より独自に災害医療研修プログラムを実施しております。

今年度の開催プログラムが決定いたしましたのでお知らせします。

各コースへの受講申込は、下記により FAX (098-888-0089) にてお申し込み下さい。

	日時	プログラム	研修形態
終了	5月13日(土) 14:00~18:00	【1】衛星電話に特化した通信手段 【2】EMIS 入力演習	講義、演習
終了	7月13日(木) 19:30~21:00	災害支援ナースの役割と活動(仮称)	講義
終了	9月21日(木) 19:00~21:00	マス・ギャザリング・メディスン -スポーツ大会における医療救護体制の事例-	講義、図上
終了	9月30日(土) 09:00~16:30	PFA(心理的応急処置)	講義、演習 定員 50 名
5	2月15日(木) 19:30~21:00	地域医療本部における受援のあり方	講義、図上

※ 研修コースは全て沖縄県医師会館(3F ホール)で開催予定です。

※ PFA (psychological First Aid) とは、災害支援に関わる全てのスタッフが習得しておくべき、心理的支援スキルとのことで、当コースは WHO が作成し、国内では国立精神・神経医療研究センターが実施しているコースです。主に都道府県や災害医療関係団体で開催されております。

----- 参加申込票 -----

■ FAX.098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

沖縄県医師会事務局 業務1課 崎原
TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

～ICLS コース開催のお知らせ～

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の10分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第57回 新おきなわICLSコース	11月26日(日) 9:00～18:00	名桜大学
第58回 新おきなわICLSコース	1月28日(日) 9:00～18:00	名桜大学
第59回 新おきなわICLSコース	3月4日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
<p>✚ 各コースとも受講料(昼食代込、テキスト代別)は、医師・歯科医師8,000円、コメディカル6,000円を予定しています。</p>		
<p>✚ 各コースとも募集は2ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。</p> <p>✚ 沖縄県医師会 http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html</p> <p>✚ おきなわクリニカルシミュレーションセンター http://okinawa-clinical-sim.org/course.html</p>		
<p>✚ 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。</p>		
<p>・問い合わせ先: trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄ERサポート 林 峰栄)</p> <p>・問い合わせ先: 沖縄県医師会事務局 業務1課(崎原)</p> <p>TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089</p>		

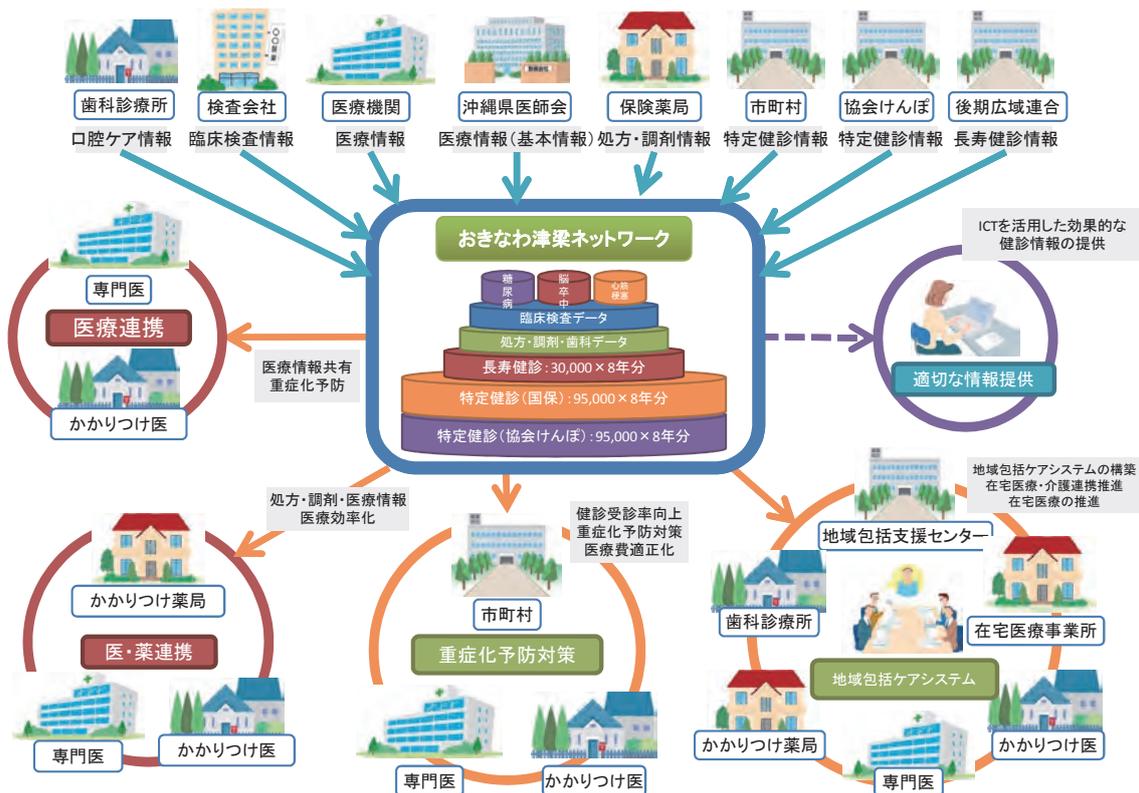


沖縄の新しい医療のカタチ！ 『おきなわ津梁ネットワーク』

セキュリティの高い特定の端末より、インターネットを介して、以下の医療情報を参照または関係機関と共有し、効果的かつ効率的な診療等に役立てるシステムです。

沖縄県医師会は、おきなわ津梁ネットワークというツールを用い、県民の健康推進・健康長寿復活を目指しております。

- 特定健診（市町村国保、協会けんぽ）や長寿健診の結果
- 各医療機関における臨床検査結果
- 糖尿病・脳卒中・急性心筋梗塞に特化した専門病院と診療所による地域医療連携パス情報
- 薬局より提供いただく処方・調剤情報
- 多職種より提供いただく患者さんの情報（在宅・介護情報等）



おきなわ津梁ネットワークに参加する医療機関のリストは、健康推進を目的に保険者と共有されます。





平成28年度診療報酬改定

診療情報提供書等の電子的な送受に関する評価

第1 基本的な考え方

現在、署名又は記名・押印が求められている診療情報提供書、訪問看護指示書及び服薬情報等提供文書とについて、電子的に署名を行い、安全性を確保した上で電子的に送受した場合にも算定可能とする。診療情報提供書への検査結果・画像情報等の添付について、電子的に送受・共有する場合についても評価する。

第2 具体的な内容

1. 医科診療報酬点数表に記載する診療等に要する文書、訪問看護管理療養費の算定に係る文書及び服薬情報等提供料の算定に係る文書の電子化

[算定要件]

(1) 電子的方法によって、個々の患者の診療に関する情報等を他の保健色湯機関等に提供する場合は、**厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(平成25年10月)を遵守し、安全な通信環境を確保する。**

おきなわ津梁ネットワークの通信環境を活用

(2) 署名又は記名・押印を要する文書については、電子的な署名を含む。その場合、**厚生労働省の定める準拠性監査基準を満たす保健医療福祉分野の公開鍵基盤 (HPKI : Healthcare Public Key Infrastructure) による電子署名を施すこと。**

日本医師会の医師資格証を活用

2. 診療情報提供料 (I) 検査・画像情報提供加算の新設

(新) 検査・画像情報提供加算

イ 退院する患者について、当該患者の退院日の属する月又はその翌月に、必要な情報を提供した場合 200点

ロ 入院中の患者以外の患者について、必要な情報を提供した場合 30点

[算定要件]

保険医療機関が、患者の紹介を行う際、過去の主要な診療記録を、他の保険医療機関に電子的方法で閲覧可能なように提供した場合に加算する。ただし、イについては、注7に規定する加算を算定する場合は算定しない。

3. 電子的診療情報評価量の新設

(新) 電子的診療情報評価料 30点

[算定要件]

保険医療機関が、別の保険医療機関から診療情報提供書の提供を受けた患者について、過去の主要な診療記録を電子的方法により閲覧でき、当該診療記録を診療に活用した場合に算定する。

[2及び3に係る施設基準]

(1) 他の保険医療機関等と連携し、患者の医療情報に関する電子的な送受信が可能なネットワークを構築していること。

(2) 別の保険医療機関と標準的な方法により安全に情報の共有を行う体制が具備されていること。



【お問合せ先】

沖縄県医師会業務2課 (知念・徳村・平良)

おきなわ津梁ネットワーク事務局

TEL : 098-888-0087 / FAX : 098-888-0089

E-mail : okinawa-shinryo@okinawa.med.or.jp

おきなわ津梁ネットワークの活用(例)

〔特定健診結果の活用〕

初診患者さん
同意説明



①問診票記入後、津梁ネットワークの趣旨を説明し参加同意取得

津梁ネット登録
健診受診を確認



②自院の患者としてシステムに登録
③健診受診の有無について確認

健診結果参照



④健診結果を直接端末より参照もしくは紙出力し、診察前に医師へ提供

要医療者への介入
健診受診勧奨



⑤健診結果より、その場で適切な治療開始
※重症化予防!
⑥健診未受診の場合、健診受診勧奨
※健診受診率向上!

〔救急外来診療時の活用〕

救急外来受付時
津梁ネット登録



①利用者カードの提示
②自院の患者としてシステムに登録
(初回のみ)

フェイスシート
紙出力



③フェイスシート(医療基本情報)を紙出力し、診察前に医師へ提供

アレルギー情報



救急診療の充実



〔調剤薬局での活用〕

受付時
津梁ネット登録



①利用者カードの提示
②自局の患者としてシステムに登録
(初回のみ)

健診結果・他薬局
調剤情報参照



端末参照 or 紙出力

健診結果を基にした
服薬指導・健康相談



他薬局調剤情報を
基にした適正処方



〔整形外科での活用〕

白衣高血圧？
仮面高血圧？

リハビリ前の血圧測定

**健診結果参照
端末 or 紙出力**

[健診結果: 血圧]
H25: 170/110
H26: 165/108
H27: 166/102

特定健診結果

**リハビリ可否判定
(参考資料)**

リハビリ中止基準
収縮期: 70以下、200以上
拡張期: 120以上

可否判定

〔眼科での活用〕

眼底・眼圧検査

視神経乳頭所見

眼圧所見

**健診結果参照
端末 or 紙出力**

[健診結果: 血糖]
H25: 7.0%
H26: 7.4%
H27: 7.7%

特定健診結果

**精密検査・
専門医との連携**

精密検査

連携

〔産婦人科での活用〕

妊婦健診

妊娠中毒症？

**医療基本情報参照
端末 or 紙出力**

[フェイスシート]
健診検査より
・体重の変化
・血圧の変化
処方調剤より
・服薬状況
アレルギーより
・禁忌薬等

アレルギー情報

フェイスシート

検査・健診
処方・調剤

**状態に応じた
適切なケア**





システム利用に必要なもの

1.インターネット回線 ※利用者負担

- 既存回線が利用可能
- 光ネクスト、光プレミアム、Bフレッツ、フレッツADSL、YahooBB、ケーブルTV等

2.インターネットに接続可能なPC又はiPad ※利用者負担

- 既存端末が利用可能（但しスペック制限あり）
- Windows (Vista,7,8) ※Windows 10 はH28.4月以降対応予定
iOS (6.0以降)、Macintosh (X10.7以下) ※Macは現在調査中



3.ウイルス対策ソフトの導入 ※利用者負担

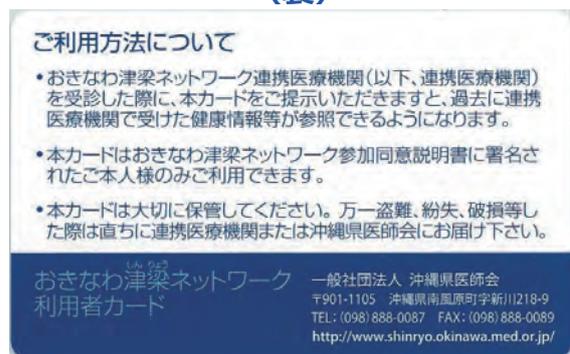
- 安全なものであればソフトの種類は問いません。

4.VPNソフトの導入 ※沖縄県医師会より配布

5.利用料金（月額）

病院（15,000円）
 診療所・歯科診療所・調剤薬局（5,000円）
 介護サービス事業所等（2,000円）

利用者カード原寸大



〔お問合せ先〕
 沖縄県医師会業務2課（知念・徳村・平良）
 おきなわ津梁ネットワーク事務局
 TEL：098-888-0087／FAX：098-888-0089
 E-mail：okinawa-shinryo@okinawa.med.or.jp

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 ●基本：月私 加入：月私 前年年収 (10.27) 月私保険料 60,000円 基本年金 月私保険料 12,000円 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額月私保険料 72,000円	医師年金 ●81コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月私保険料15年 17,200円 15年受給総額 10,330円 / 103,300円 ●82コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月私保険料15年 17,200円 15年受給総額 10,330円 / 103,300円 ●83コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月私保険料15年 17,200円 15年受給総額 10,330円 / 103,300円 ●84コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月私保険料15年 17,200円 15年受給総額 10,330円 / 103,300円
--	---

設定条件をご確認ください。

試算日	平成 27年 9月 7日
生年月日	昭和 50年 1月 1日
試算自年終	40歳
加入申込期間	平成 27年 6月 15日
加入申込年月	平成 27年 7月
加入申込日数	40歳 6ヶ月
加入申込開始年月	平成 27年 7月
年金受取開始年月	平成 52年 1月
年金受取開始年齢	65歳
払い保険料合計	25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- 加入申込期間は、18日(土日・祝日)の場合は、その前日となります。
- 「加入申込」は、加入者ご本人であれば一生受取可能なことが可能です。
- 「仮受給開始15年」では、加入者ご本人が65歳到達前に死亡した場合は、15年満期の満期に於いて、ご遺族の方が受給を受けることができます。
- 「加入申込」の期間(18日)は、後述の通り18日以内となります。
- 受取開始年齢は、75歳まで可能です。
- 「受取開始月給」は、加入者ご本人が65歳到達前に死亡した場合は、15年満期の満期に於いて、ご遺族の方が受給を受けることができます。

医師年金 HP のトップページの「保険料」及び「受給年金」からシミュレーションが可能です。

必要な情報を入力し、「計算開始」のボタンをクリック。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
 日本医師会 **医師年金**

トップページ | サイトマップ | 個人情報保護方針 | 重要事項のお知らせ

○ 医師年金の特長 ○ 医師年金のしくみ ○ 医師年金シミュレーション ○ よくあるご質問 ○ 手続きガイド ○ お問い合わせ

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

[戻る](#) [PDF](#)

保険料

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000円
基本年金	月払保険料 12,000円

40歳 ————— 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期限日	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月
加算払込開始年月	平成27年 6月
年金受給開始年月	平成52年 1月
年金受給開始年齢	65歳
払込保険料累計	21,240,000円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中におこなくなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始の時に決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

受給年金

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500円	終身
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

受取月額

103,800円 103,800円

15年受取総額 16,684,000円

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 — 70歳 ————— 80歳

受取月額

387,400円 17,300円 17,300円

15年受取総額 25,320,000円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 75歳 — 80歳

受取月額

209,200円 17,300円 17,300円

15年受取総額 26,142,000円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

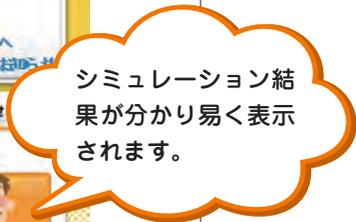
受取月額

149,900円 17,300円

15年受取総額 26,982,000円

[このページの先頭へ](#)

[戻る](#) [PDF](#)



生涯教育／プライマリ・ケア

平成 29 年 7 月 1 日

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得ようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ.

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ.

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ.

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

先の台風 18 号は、宮古島を中心とする広い範囲に大きな爪痕を残しました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、表紙の写真は、久田友治先生の「離島の名山 100 選」宇江城城址です。野積みの石垣が魅力的です。

トピックスは 4 題。まず、**第 30 回全国有床診療所連絡協議会総会報告**。有床診療所は、毎年 300 施設の減少がみられる厳しい状況のため打開策などが話し合われました。次は、**第 13 回男女共同参画フォーラムに参加して**（依光女性医師部会長からの報告）。「今後 10 年の医療界で男女共同参画は何を目指すか」、医師の働き方などに関し様々な立場から意見交換が行われました。3 番目は、**第 48 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会報告**。多職種連携強化に向けた教育セミナーの取り組み、急性期中からの在宅へのアプローチ、地域包括ケア病棟の運営方法と今後の在り方について、また下関医師会からは病院事業廃止の経緯などが報告されました。最後は、**美ら島レスキュー 2017 報告**です。初参加の在沖米軍を含む 102 機関 761 名体制の大規模災害対処上訓練の様子が、臨場感をもって報告されています。知事も臨席され、年々実務並びに実働力の向上が伺えます。出口先生、田名先生、関係者の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

また、**外国人観光客患者受け入れ実態調査**が担当理事から報告されています。この問題は、第 210 回定例代議員会でも質問が提出され、関心が高いものです。今後、プロジェクト委員会

で幅広い施設から問題点を洗い出し、実効性のある対策に繋げて行きたいとしています。

生涯教育コーナーでは、昨年年間上位申告者を代表して石川哲也先生、下地國浩先生からご感想を頂きました。皆様、今後ともよろしくお願いいたします。また、砂川信先生に「学校心臓検診について」を執筆いただきました。本県は精密検査受診率が九州の他県に比し低い状態が続いており、今後とも県民・関係者への更なる啓発が必要とされました。**プライマリ・ケアコーナー**の帯状疱疹関連痛の治療（早期からの疼痛コントロールが重要）、**月間行事お知らせコーナー**の骨粗しょう症による腰痛について（朝の腰痛悪化は骨折を疑え）、「**ピンクリボン沖縄 2017**」に寄せて（乳がんを含むがん検診受診率向上に向けて）、臓器移植普及推進月間（グリーンリボンキャンペーンにご協力を）、骨髄移植推進月間に寄せて（より洗練された造血幹細胞移植を目指して）、もご一読ください。**インタビューコーナー**は、北部地区を心から愛しておられる県立北部病院知念清治院長です。ご活躍を祈念します。

今月も素敵な**随筆 2 編**が届きました。林正樹先生のアイルランドの世界最古のホスピス訪問紀行（素晴らしい施設紹介に感謝）、西原実先生の Mac 愛あふれるマッキントッシュとの出会いです。

今月号も多くの貴重な原稿を頂戴しました。心より御礼申し上げます。

広報委員 白井 和美